

kitakami JC times

RE-BORN

be yourself - 自分らしくいるために -

Vol.01

2019 年度公益社団法人北上青年会議所

新春交賀会

県内 青年会議所新年会

2019年度

理事長挨拶



公益社団法人北上青年会議所 第56代理事長 八重樫 利久

八重樫利久理事長 プロフィール	
2010年	入会
2011年	総務広報委員会 委員
2012年	事務局次長
2013年	てらこや委員会 副委員長
2014年	事務局長
2015年	会員拡大委員会 委員長
2016年	まちのリーダー育成委員会 委員長
2017年	副理事長 いわて JAYCEE アカデミー委員会 塾長
2018年	副理事長兼任 55周年実行委員長
2019年	第56代理事長

私は、公益社団法人北上青年会議所 第56代理事長を務めます。

八重樫で御座います。どうぞよろしくお願い致します。

2019年度は、RE-BORN～be your self 自分らしくいるために～と言う

スローガンを掲げ自分自身を磨くことで新たな自分を生みだし、その変化を周りの人へ活かす運動を展開して参ります。

理事長として団体の未来を見据え、運動を進めて行く上で最も大切なことは、メンバー一人ひとりの「あり方」を考え示すことが必要であると考えています。

「あり方」とは、本来あるべき姿を現す言葉ですが、人は、両親や先祖から生を頂き“周りの人との関わりの中で、様々な経験や知識を持って人格形成され人になっているということから、自分自身に本来の姿はないと私は考えております。

では、なぜ「あり方」を示すのかですが、私は「あり方」を示すことは、人生に於いて“どうなりたいか”“どう生きて行きたいか”をイメージし行動することだと考えます。

人間は一人では生きて行くことは出来ません。

“周りの人との関わり”の中で、自分自身のあり方を示して行くためには、まずは、人から求められる人材を目指し、応えることの出来る人間に成長することで、「あり方」が変化し「より自分らしいあり方」が生まれるものと考えます。

自分自身が“どうなりたいか”“どう生きて行きたいか”を“周りの人との関わり”を通して、自分らしくいるために自身の「あり方」を探しに様々な運動を展開し活動の中で見出し「あり方」を明確にして参ります。その先に地域の未来が広がっています。

地域の未来は、私たち大人一人ひとりの感覚や意識で左右されるのではないのでしょうか。

善悪の判断や進む方向性も物事の捉え方や考え方も於かれている立場で変わるのだと思います。

地域は人の集合体であります。地域の未来を考えることは、人の未来を考えることでもあります。そして考えの根幹は、子どもたちの将来を考えることであると思います。

地域を家族で考えてみると、私たちは先祖から繋いでいただいた命を大切に、親は子どもたちの将来を常に心配し、時には叱ることもありながら、大きな愛で子どもたちの成長を見守り、日々自分の経験や知識を活かしより良い生活ができる様、行動しています。

その一つ一つの家族の集合体こそ地域といえるのではないのでしょうか。

我々がこれからの地域の未来を考えることは、生きて行く上での最大の役目であり、責任であります。

子どもたちに何を勧め、何を伝えることが出来るのか、そして子どもたちに何を残せるのかを、今一度考えることが地域全体で必要なことであり求められていることではないでしょうか。

少子化が進む現代だからこそ、次代を担う子どもたちに対して、我々が地域から受けてきた愛を経験と知識と情熱を持って伝えて行くことが必要であります。

このことを意識し行動することで、進む方向性も物事の捉え方や考え方も於かれている立場で変わっても、それが多様性に変わり様々な地域を作り出しより良い地域が作り上げら

れると確信いたします。

「RE-BORN～be your self 自分らしくいるために～」新たな自分らしさを求める活動は、自分自身の「あり方」を定める活動です。

青年会議所という団体は、自分自身の「あり方」を、様々な役職や職務を通じて学び気づきを得ながら、経験や知識を深め自己成長を求めて行く団体です。

しかしその機会は、団体が自動的に与えているのではなく、また、入会していれば当たり前には与えられるわけではありません。

与えられたことに対し真摯に向き合い活動することで自己成長の機会が頂けます。

機会を頂くことは、自分自身の「あり方」を考えることに繋がります。

それにはまず、求められていることに対し応えること、どのようにすれば応えて行けるのかを迷うのではなく、今の自分に何が出来るかを考え、やるべきことを明確にすることが大切であります。

やるべきことを明確にしたとき、自分自身の進むべき方向性が見えてきます。そして、一人で考えるのではなく、周りの人や仲間と共に考え方を共有し様々な意見や思いを聞き入れることが重要です。

方向性が明確になるときに自分自身の求められていることに対しての「あり方」が定まり自分にでしか出来ないものとなり、新しい自分らしさが生まれ応えることが出来るものと考えます。

さらに、限られた時間の中で青年会議所運動をしていることを忘れてはなりません。

また自分の時間を使って活動しているわけではありません。

それは、家族の時間、仕事の時間、仲間の時間と自分に関わる人の時間を使って活動しています。人の時間を使い時間を借りて、自分自身の「あり方」を追求しています。

限られた時間と言うのは、卒業までの時間ではなく周りの人から頂いている時間であり、

青年会議所での活動は長い人生の中の数%に過ぎません。

しかしこの数%の活動が残る人生に大きな影響を与えるものと考えています。

言い方を変えれば、自分自身の「あり方」を考え新たな自分らしさを生み出す機会は今しかない。残る人生に良い影響を与えるか、それなりにするかは、自分次第です。

青年会議所の卒業をゴールにするのか、その後も挑み続けるか、答えるまでもないと思います。

RE-BORN 自分自身を磨き新たな自分を生み出そう ～自分らしくいるために～

真に地域から必要とされる団体を追求し一人ひとりが人から求められる人材を目指そう。

その先に、大切なものを守り繋ぐことのできる人間になると確信します。

一年間どうぞよろしくお願い致します。



RE-BORN

be yourself-自分らしくいるために-

1月定時総会・新春交賀会

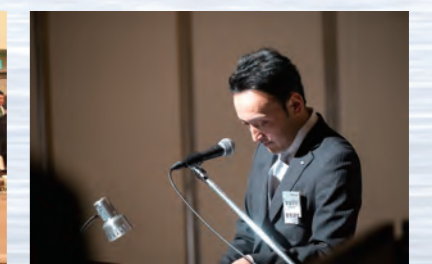
公益社団法人北上青年会議所は八重樫利久理事長のもとスローガン『RE-BORN be yourself-自分らしくいるために-』を掲げ新たなスタートを切りました。
 八重樫理事長の挨拶の後、審議事項に移り2018年度事業報告並びに決算報告について2018年度専務理事高橋敏紀君から発表され、その後2018年度各委員会より上程されました。
 すべての審議事項が可決承認された後、引き続き第一回臨時理事会が開催されこちらもすべての審議事項が可決承認されました。
 そのあと、新入会員認証伝達式が行われ9名の会員が新たに認証されました。新たに9名の仲間が加わり、本当に楽しみな一年になりそうです。



△理事長挨拶時の八重樫理事長



「1月入会認証伝達式では川村祐也君をはじめ、9名が新たに北上青年会議所メンバーとなった」



川村祐也君

吉田覚君

吉田光穂君



鈴木学君

児玉佑介君

岩崎宗一郎君



佐藤功一朗君

伊藤征智君

及川優奈君



一月定時総会終了後、ご来賓や来訪JC、北上JC・OB会の先輩諸兄の皆様をはじめ、多くのご臨席を賜りながら2019年度の門出を祝しました。
 ご来賓の方々のご祝辞の後、八重樫理事長の本年度のテーマが発信されるとともに、メンバー一人ひとりが本年度の運動の方向性について改めて再確認いたしました。
 その後、本年度の委員会紹介がされ各委員会が登壇後、指針と意気込みをシュプレヒコールと共に披露いたしました。
 歓談中はご来賓の皆様とも活発な交流が行われ、とても素晴らしい祝宴となりました。
 終宴に際し、新春恒例であります『若い我等』を全員が肩を組んで大合唱しました。

県内青年会議所新年会

岩手県内各LOMの新春交賀会が1月5日の一関青年会議所を先頭に各地で開催されました。県内11LOM、県外2LOMの新春交賀会に出席させていただき、同じ志を持った仲間たちと交流してきました。今年の1月は県内でもインフルエンザが猛威を振るい、出席が叶わなかったLOMもありましたが、北上JCはインフルエンザにも負けず、元気に各地に熱い想いを伝えてきました。新春交賀会はLOMごとに特色があり、伝統芸能を披露したり、オリジナル映像を流したりと、各地の魅力を発信する場ともなっていました。1月入会のメンバーにとっては初めての新春まわりで、なかなか刺激的な時間を過ごせたのではないのでしょうか。JC活動のスタートとなる新春交賀会、各LOMの熱い1年が始まります！！



1月12日 盛岡青年会議所にて



1月13日 江刺青年会議所にて



1月14日 花巻青年会議所にて



1月22日 大船渡青年会議所にて



1月5日の一関青年会議所さんが県内TOPを切りスタート



1月6日 久慈青年会議所さんにて



1月22日 仙台青年会議所にて



1月27日 釜石青年会議所にて



1月28日 横手青年会議所にて



1月9日 陸前高田青年会議所にて



1月11日 水沢青年会議所にて



1月28日 遠野青年会議所にて



1月31日 ラストはカシオピア青年会議所

be yourself

自分らしくいるために

公益社団法人北上青年会議所 会員募集



入会資格：20歳～40歳までの品格ある青年

入会に関するお問い合わせ

公益社団法人北上青年会議所
〒024-0031 北上市青柳町 2-1-8
TEL0197-65-0281 FAX0197-65-0287
E-Mail kitakamijc@biglobe.ne.jp

